

日本ジャバラ 株式会社

総合ジャバラメーカーとして、時代のニーズに応え、常に自社を超えていくものづくり企業を目指します



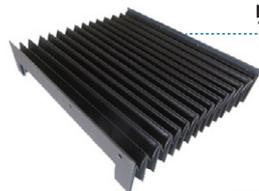
企業の特徴・強み

当社は60年以上の歴史を持つ工業用ジャバラの総合メーカーです。長年にわたって培ってきた技術力と開発力を活かし、様々な素材や形状、機能を持つジャバラを製造することができます。特許・実用新案を70件超保有し、高い技術力を基に、多様な業界のお客様に用途、素材、設置場所に合わせ、完全受注生産で製造したジャバラを提供しています。伸縮防送(伸びる・縮む・防ぐ・送る)機能に専門特化した製品は、航空機のエンジン製造工場や火力発電所、環境施設、防災シミュレーション施設、空港設備、観光施設、アミューズメント施設、医療分野における昇降テーブルの安全カバーや段差解消機などのリフターカバー等で活躍し、生産技術や安全性などに大きく貢献しています。



オンリーワン認定製品・技術について

リベロー



当社の主力商品であるリベローは山ごとに強度を与えることによって、軽い衝撃であれば形状を還元させることを可能にしています。耐水性・耐油性に優れ、軽量で安定性が高いので高速仕様に対応しています。ボディ(生地)とスライドプレートを溶着することにより、縫い目が無く防水性が高く、水やクーラントの侵入を防ぐことができます。

また、バリアフレックスはリベローにSUSプレートを装着することによって、耐水性・耐油性はもちろん、大きな切粉や高温チップに対する強靭さをプラスしました。切粉はSUSプレートがガードし、大量のクーラントはプレートの上を滑るように排出され、残りのクーラントはリベローでガードが出来る構造になっております。様々な用途、仕様に合わせて大型バリアの製作も可能です。リベローと同じように多種多様な形状が可能であるのも、バリアフレックスの強みです。更にバリアフレックスはリベローの美しい折り目とSUSプレートの輝きで、機能だけではなく美観を重視しています。

バリアフレックス

最新トピックス・アピールポイント

新技術として頂点分離折りジャバラを開発しました。「頂点分離折り」の特性を生かし、厚手フィルム等の比較的剛性のある素材を使ったジャバラや、折られた各面に鋼板などの剛体物を張り合わせたジャバラ等、通常のジャバラ折りでは実現できなかったジャバラの製作が可能となります。この「頂点分離折りジャバラ」により可能となった技術を、これまでに無かった分野への進出を含めて、間口を広げて提供していきます。

ジャバラ、テレスコカバー、巻取りカバー、エプロンカバー、チップコンベアー、ケーブルチェーン、ワイパーエッジ、リフター用カバー、耐熱エキスパンション、リベロー、バリアフレックスとあらゆる種類のジャバラを製造販売しています。

我が社は1957年日本で最初に機械用ジャバラを製造した会社としてスタートしました。その後多種多様なジャバラの開発・製造を続けてきたおかげで、多くのお客様に可愛がっていただき、様々な国、業界でジャバラが活躍しています。今後も伸縮防送の新しい可能性を開拓し続ける企業として、工業分野だけでなく、世界中のありとあらゆる業界、分野でお役に立つ製品を提供する企業を目指してまいります。

DATA



所在地 神戸市兵庫区水木通9-1-16(本社)
三木市細川町増田66-40(三木工場)
従業員数 125名
資本金 4,000万円
設立 1960年11月
代表者 代表取締役 田中 信吾

COMPANY PROFILE

